

まず学習面で思ったことは、小テストや定期テストが多いということです。それぞれテスト対策が大変でしたが、真剣に取り組むことで、勉強する習慣が身についたと感じています。特に私は通学中の電車やバスで主に勉強していました。また、進路指導面では大学選びで悩んでいる時に医学コースの先生に相談できたことが助けになりました。奨学金制度や取得可能な資格について詳しく調べて、新しい選択肢や視点を持つきっかけになりました。

部活動は高校3年間、吹奏楽部に所属していました。学年を超えた交流関係ができたり、多くのコンサートに参加する機会があったりと、茨高吹奏楽部でしかできないことを経験できました。毎年開催する「定期演奏会」では、企画の際に意見がぶつかることも多くありましたが、お互いの気持ちを理解する大切さを学ぶことができました。文化祭でのエンディングセレモニーでの演奏や野球応援では、私たちの演奏で盛り上げたり、多くの人の笑顔を見ることができ、音楽をすることの喜びを味わうことができました。文化祭のクラス企画では上手く準備が進まないこともありましたが、普段話さない人とのコミュニケーションを通してクラスメイトと協力することができ、青春を感じました。また、文化祭後のホームルームではクラス全体で盛り上がり、かけがえのない思い出を作ることができました。

茨高の良いところは、部活動と学業を両立してどちらも一生懸命することができる環境が整っていることです。吹奏楽部はコンクールですばらしい結果を残しており、学習でも課外授業やオンライン英会話の活用など、魅力的な部分が多かったです。初めは一貫生との関係に不安があり、少しだけ壁を感じましたが、みんなフレンドリーで仲良くしてくれて嬉しかったです。

今後は、夢の原点を忘れず、学習を怠らないで理想とする看護師になれるよう頑張りたいです。